



見る
聞く
さがす
夢がある

日立市民の
生涯学習

百年塾ひろば

第44号 発行日/1999.8.5
発行/ひたち生き生き百年塾推進本部
編集/百年塾広報部
事務局/生涯学習課 ☎0294-23-9150
〒317-0064 日立市神峰町1-6-11

パートナーシップでまちづくり

— 市民、行政、企業 —

百年塾はまちづくりを基本理念に活動をしています。きれいなまち、学校が楽しいまち、人にやさしいまち、楽しいまち、若者が燃えるまち、国際的なまち、市民と企業が共生するまちをテーマに、市民、行政、企業が連携しながら、まちづくりをしてきました。市民と行政のパートナーシップで進められている活動をレポートしました。

イトヨが泳ぐ親水公園

水木地区の人たち40名を中心に、旧泉ヶ森養魚場跡地を親水性の公園にする活動が進められています。

平成5年に水木学区市民運動推進会から公園化の請願書が出され、昨年5月から、都市計画課と(仮称)水木公園建設委員会とで、公園基本計画づくりが始まりました。10月からは同公園ワークショップに切り替えられて、具体案が検討され図案化されました。

泉ヶ森にいる「イトヨ」を守るにはどうしたらいいか、自然を活かすには、風土記ゆかりの公園とはなどの不安を解決するために、イトヨがいる喜多方市の押切公園や、石岡市の常陸風土記の丘などを現地を視察したり、また、泉ヶ森の歴史や水の浄化に関する学習も積極的に行ってきました。

学区在住でイトヨの研究を続けている舟橋正隆さんが、ワークショップにいろいろとアドバイスをしていますが、専門家があるので大助かりですとメンバーたち。

だれにもやさしい公園に、次世代

のことも考えて、豊富な資源を生かした独自の公園にしたいなど夢が広がります。

地域のことを一番よく知っている住民のパワーと、行政の企画力、企業も関わった活動に期待されます。

泉が森公民館のロビーの水槽ではイトヨが元気に泳ぎ、公園デビューを待っています。



どんな公園がいいのかみんなで検討

百年塾フェスタ'99

〜いばらきヤング・子どもフェスティバルと合同開催〜

とき 10月23日(土) 11時〜16時
24日(日) 10時〜15時
ところ 日立シビックセンター
新都市広場・交通広場
マープルホール

募集・高校生ボランティア

フェスタ'99で当日スタッフとして活動してくれる高校生や若い人のボランティアを募集します。
(喫茶コーナーなど)
申込み 百年塾サロン ☎23-9165



障害者の 声を届ける

共同参画社会の実現を目指して、さまざまな活動を行っている第2次ひたち女性プランをすすめる会。

この中の福祉部会では、かねてよりバリアフリーのまちづくりを重点テーマとしていますが、このたび日立駅前改修工事にあたり活発な動きをみせています。

その一つとして5月に、土木課に

よる改修工事の構想の説明会を設け、社会福祉協議会や障害福祉課を通じて障害者団体に参加の呼びかけをしました。説明会ではそれぞれの障害を持つ人たちから実情と要望が語られ、改修に際して、健常者では見落としてしまいがちな細かな配慮を要することがわかりました。

また6月には、障害を持つ人たちに配慮して建てられた新県庁の見学を計画。再び障害者団体に参加を呼びかけ、視覚障害や車椅子の人たちに福祉部会員が協力しながら県庁を見学しました。交通はJRを利用。車椅子が通れない日立駅の様子など

も確認しました。部会では今後もより多くの人たちと協力しながら、駅前から駅構内へ

のバリアフリー化実現を目指していきます。

生まれ変わった木の電柱

市内の小中学校PTAの役員のOBらで組織する「グループゆう」と東京電力日立営業所が、きららの里に手作りの木製ベンチを寄贈しました。

きららの里オープンの際にもベンチを贈っている同グループは、撤去された木の電柱が廃棄になることを知り、東電に木柱を譲ってほしいと願いでたところ快諾。生涯学習課も得てベンチ設置の運びとなりました。

6月8日、東京電力の計らいであらかじめ裁断された木柱がきららの里に運び込まれ、ゆうのメンバー、東電の関係者および市の職員らが集まりベンチ製作に腕を振りました。できあがったベンチ4基は、消防署

からきららの里に移転されたイチヨウの木の下に設置。更に8月には池



ベンチ設置も俺たちにおまかせ

のほりに6基が置かれるほか、自然に調和できる色を考えてベンチにペンキを塗ることも予定しています。

ベンチを贈られたきららの里はもとより、廃棄電柱を見事に再生させたグループゆう、資材・労力など全面協力の東京電力の3者が、ともに喜びを共有し合えた楽しい活動となりました。



■駅員さんたちの手を借りて車椅子を降ろす。駅の階段はとても怖い。

きっかけは 市民教授名簿

あらためて考えた33才

5月29日(土)日立労組国分支部で、33歳を対象に生涯生活設計を考える契機として、第1回のライフアップセミナーが開かれました。



セミナーに百年塾スタッフも応援にかけつけました

このセミナーでは専門家による家庭経済に関する知識や健康管理などを学習、茨城大学人文学部の帯刀治教授の講演「ボランティア活動・生きがい」では、地域活動を通し幅広い人脈を持つ大切さを学びました。

参加者からは、日ごろは会社の中堅として仕事に埋没しがちな時期なので、あらためて自分や家庭を考える時間になり有意義でした

などの感想が寄せられました。

担当した教育部長の小松直人さんは、「前任者が残してくれた市民教授名簿で百年塾を知り、早速アドバイスをもらいながら企画しました。初めてのセミナーなので、参加者が何を求めているかが分からなかったのが悩みましたが、ニーズを大切にしながら今後も続けたいと思います」と話してくれました。

百年塾の企業部会では、企業人向けの出前講座で百年塾PRに努めています。お気軽に百年塾サロンにご相談ください。(☎23-9165)

工都ウォーク

歩いて見つけよう日立の歴史を

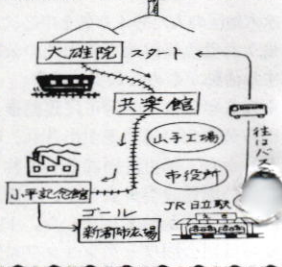
日立青年会議所まちづくり委員会が今年も「工都ウォーク」を計画しています。

9月目を迎えるこのウォーク。今回は、自分たちのまちをより詳しく知ろうと、昔の鉾山電車路跡を歩きながら工都日立の歴史をたどります。

ウォークは日立市健康づくり推進協議会とタイアップしており、青年会議所では、歴史探訪と健康促進も兼ねて、ぜひ多くの市民の参加を願っています。

とき 9月26日(日)

工都ウォーク コース



みんなで楽しみながらつくり、肌で充実感を味わう「まつり」が会瀬にはあります。

住民総出の夏まつり<会瀬>

毎年8月14日に開催される「おおせ夏まつり」は、今年で25回を数えます。

おおせ夏まつり実行委員会と会瀬青年会が主催し、各種団体も協力します。協賛券3000枚の販売は子ども会と老人会が担当します。

総予算の約半分は、住民からの当日の寄付金で賄うことから、地域

に根ざした祭りであることが伺えます。

老人会のクロッカー大会で幕を開け、宝さがし、抽選会、盆踊りと続き、クライマックスは花火大会。水上花火は見ごたえがあります。

会瀬の地域性を生かし、伝統的なものを大切にしながら子どもたちと一緒に、「先人の鎮魂、住民の慰安、青少年の健全育成」という明確な目的をもって続けてきました。

身近な国際交流

教育プラザの1階にある国際交流サロンには、英語や中国語などで書かれた情報紙やパンフレット、ちらしなどが置かれています。日立市内に住む外国の方が気軽に立ち寄れるように、国際交流ボランティアネットワークさくら、日立ユネスコ協会、日立国際交流協議会、茨城アジア教育基金を支える会の4つの団体が当番にあたっています。

母国語を生かしたボランティアがしたいがどうすればよいかとか、ごみの出し方がわからないなど生活に関する相談や問い合わせもあります。

茨城アジア教育基金を支える会では、日本語を教えたり、生け花を教えるなどの独自のプログラムを用意して、楽しい交流サロンになるよう心がけています。



終わりはやぐらからの投げ餅で

百年塾かしこい生活講座

百年塾では、生涯学習の啓発として市民対象の講座を企画しました。一緒に学んでみませんか。

| | | | |
|--|----------------------|-----------------------|-----------------------|
| くらしを守る消費生活の知恵 あなたは大丈夫? ～思わぬワナに落ちないために～ | 9月7日火 13時～15時 | 日立市女性課 消費生活センター | 50名 多賀公民館 |
| 環境にやさしいくらし(会費700円) エコクッキングのすすめ | 9月29日木 10時～12時30分 | 百年塾市民教授 小池貞子さん | 30名 らぼーるひたち 料理室 |
| くらしの経済 知って得する保険と年金 | 10月5日火 13時～15時 | 茨城県貯蓄生活推進委員 石川良子さん | 50名 多賀公民館 |

成果あり！ 広報相談

百年塾では広報セミナーや広報相談日を設け、市内の各種団体の広報担当者の応援をしてきました。

相談に訪れた小中学校PTAからありがたい言葉を添えて、出来あがった広報紙が届けられています。

今後の相談日

●10月23日(土)、24日(日)
フェスタ会場にて
(シビックセンターギャラリー)

●このほか必要があれば百年塾サロンにご連絡ください。



市民教授
あの人この人

99.6月～99.7月に登録された方(敬称略)

- 大高てる子 神峰町(園芸)
- 鈴木敏彦 森山町(水彩、油絵)
- 椿希代子 諏訪町(パソコン)
- 福地 隆 東大沼町(パンボン指導)
- 宮崎孝子 台原町(七宝焼)
- 瀨佐代子 古河市(親業訓練)
- 遠藤恵子 ひたちなか市(親業訓練)
- 中島由佳子 神栖町(親業訓練)

街で見てマイタウン

日立市郷土博物館

かみね公園入り口に静かにたたずむ日立市郷土博物館。日立の歴史・近代史・民俗などの常設展示や特別展示、収蔵品など見ることが出来ます。現在、日立鉾山創設者の久原房之助コレクション50点が展示されています。

市民の学習、自主グループ支援や、子どもたちにも地域の歴史や文化を知ってもらおうと「ふるさと少年団」活動を進めています。

夏休みには社会科の自由研究なども応援しています。

大人から子どもまでちょっぴり楽しみながら学ぶことができます。

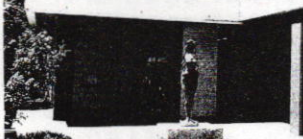
入館料 無料(特別展示は有料)

開館時間 午前9時30分～

午後4時30分

問合せ 日立市郷土博物館

☎23-3231



ふくしボランティアまつり

■とき 8月29日(日) ■ところ 池の川市民運動公園 体育館

■日立市ボランティアグループ連絡会、日立市社会福祉協議会

| | |
|-------|------------------|
| 10:00 | 公演 |
| 10:00 | 別冊ピッピコンサート |
| 11:00 | 日立民謡会 |
| 11:40 | ひまわりバトンクラブ |
| 12:20 | きらきら合奏団(大みかけやき荘) |
| 13:00 | 明秀学園ダンス |
| 13:40 | 日立さんご踊り |

その他、フリーマーケット・模擬店・移動おもちゃライブラリー、介護機器展示などを行います。

| |
|------------------------|
| ふくし体験コーナー 10:40～ |
| ①車いす体験 |
| ②点字体験 |
| ③手話体験 |
| ④要約筆記体験 |
| ⑤工作教室(竹とんぼ・折り紙・かけ絵・絵本) |
| ⑥絵画・似顔絵教室 |
| ⑦電気教室 |
| ⑧科学教室 |
| ⑨お化粧教室 |
| ⑩けん玉教室 |
| ⑪健康チェック |
| ⑫ブリクラ |
| ⑬インターネット |